

映画 ハーメルン

特別先行上映会

忘れかけていた、
忘れてはいけないこと。

時の流れの中で

静かに息づく小さな村と、

そこに凜と生きる人々の姿を

やさしく描き出す—。

7/19 (金曜日)

第1部

開 場 12:30
舞台挨拶 13:30
上映開始 14:00

第2部

開 場 17:30
舞台挨拶 18:30
上映開始 19:00

会場：昭和村公民館 ホール

村民入場無料

村民は入場無料ですが、席数の関係上、観賞を希望される方には入場整理券を発行しますので第1部か第2部のどちらをご覧になるか昭和村公民館までご連絡下さいますようお願いいたします。なお、どちらかの部に人数が偏った場合には、調整のご連絡をさせていただきます。

【キャスト】西島秀俊、倍賞千恵子 他
【スタッフ】監督・脚本・編集：坪川拓史

舞台となる廃校を求め、全国を探し歩いていた監督が、福島県大沼郡昭和村の旧喰丸小学校にたどり着いたのは、2009年1月のこと。1980年に閉鎖されたこの廃校は解体が決まっていたが、監督の申し出に、村長をはじめとする村の人々が理解を示し、撮影終了までの校舎保存が決定され、2009年夏から風景などの撮影を開始しました。

しかし、秋に予定されていたメインの撮影は、諸般の事情により一年延期に。

その後も、四季ごとの風景の撮影は続けられて来ましたが、2010年秋のメイン撮影は、イチョウが色づく前に雪が降ってしまうという異常気象の影響により、開始2日前にして再びの中断。

その後、脚本を春の設定に書き換え2011年5月の撮影再開に向けて準備を進めていた矢先の3月、大震災に見舞われました。

一時は製作続行断念も検討されましたが、脚本の改訂を経て2011年11月、満を持しての撮影再開。

幾度もの製作中止の危機を乗り越えて、遂に「ハーメルン」は9月7日東京渋谷ユーススペースを皮切りに劇場公開を迎えます。

劇場公開に先駆け、メインロケ地である福島県昭和村、奥会津地域の皆さまへお披露目の特別先行上映会を開催いたします。

タイムテーブル

会場席数の関係上、昼・夜の2回上映いたします。内容は、どちらも同一となります。
席数の関係上、鑑賞を希望される方には入場整理券を発行しますので、第1部・第2部のどちらをご覧になるか昭和村公民館までご連絡下さいますようお願いいたします。
なお、どちらかの部に人数が偏った場合には、調整のご連絡をさせていただきます。

第1部

開場	12:30
舞台挨拶	13:30
上映開始	14:00
上映終了	16:12

第2部

開場	17:30
舞台挨拶	18:30
上映開始	19:00
上映終了	21:12

送迎バス

村内送迎バスを運行いたしますので、ご利用ください。

第1便	【松山・大芦・大岐発】12:30	／	【昭和村公民館発】16:30
-----	------------------	---	----------------

第2便	【松山・大芦・大岐発】17:30	／	【昭和村公民館発】21:30
-----	------------------	---	----------------

ハーメルン

忘れかけていた、忘れてはいけないこと。

ある村の廃校に、その小学校の元校長先生が暮らしていた。校長先生は、もう使われることのないこの校舎を修繕しながら、「消えゆく我が舎」をいとおむように静かに日々を送っていた。しかし、いよいよその校舎も解体されることが決まる。

ある日、かつてこの小学校で学んだ男・野田が博物館の職員として、校舎に保管されていた遺跡出土品の整理にやって来る。野田には、誰にも明かしたことの無い「小さな秘密」があった。それは閉校式の日に埋めた「タイムカプセル」にまつわるもの。

しかし、校長や恩師であった綾子先生、その娘リツコと接していくうちに、小学校での懐かしい記憶が徐々に回復されていく。

そんな中、村の老人施設にいた綾子先生が、隣町の大きな病院に移ることになる。娘のリツコに付き添われて村を離れる道すがら、綾子先生は学校に立ち寄る。綾子先生は校庭を見渡し、小さく呟いた。「あの子達、どこへ行ったんでしょうねぇ」。その時…。

【キャスト】西島秀俊・倍賞千恵子・坂本長利・風見章子・守田比呂也・水橋研二・小松政夫 ほか

【スタッフ】監督・脚本・編集：坪川拓史

お問い合わせ

昭和村教育委員会（昭和村公民館） ☎ 0241-57-2114